

基本目標	A		B		C		D		E		未評価	事業数 (再掲6事業含む)
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
1. 子育て支援の充実	27	51%	25	47%	0	0%	0	0%	0	0%	1	53
2. 親子の健康の確保及び増進	5	28%	11	61%	2	11%	0	0%	0	0%	0	18 (うち再掲2)
3. 豊かな心を育む教育環境の整備	11	39%	17	61%	0	0%	0	0%	0	0%	0	28 (うち再掲1)
4. 子育てしやすい生活環境の整備	10	77%	2	15%	0	0%	0	0%	1	8%	0	13
5. 仕事と家庭との両立の推進	2	29%	5	71%	0	0%	0	0%	0	0%	0	7 (うち再掲3)
6. だれひとり取り残さない 地域共生の推進	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0
合計	55	46%	60	50%	2	2%	0	0%	1	1%	1	119 (うち再掲6)

■各計画事業の評価基準（A～E）について

評価については（A～E）の5段階方式による所管部署それぞれの自己評価とし、達成状況によって次のように区分しています。

A＝90%以上 B＝70%以上～90%未満 C＝50%以上～70%未満 D＝30%以上～50%未満 E＝30%未満

未評価＝事業終了、対象者なし

「第2期 藤沢市子ども・子育て支援事業計画」に掲げた計画事業の令和5年度達成状況

基本目標	評価		A		B		C		D		E		未評価	事業数 (再掲6事業 含む)
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
1. 子育て支援の充実	27	51%	25	47%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	53
2. 親子の健康の確保及び増進	5	28%	12	67%	1	6%	0	0%	0	0%	0	0%	0	18 (うち再掲2)
3. 豊かな心を育む教育環境の整備	11	39%	17	61%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	28 (うち再掲1)
4. 子育てしやすい生活環境の整備	10	77%	2	15%	0	0%	0	0%	0	0%	1	8%	0	13
5. 仕事と家庭との両立の推進	2	29%	5	71%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	7 (うち再掲3)
6. だれひとり取り残さない 地域共生の推進	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0
合計	55	46%	61	51%	1	1%	0	0%	1	1%	1	1%	1	119 (うち再掲6)

■各計画事業の評価基準（A～E）について

評価については（A～E）の5段階方式による所管部署それぞれの自己評価とし、達成状況によって次のように区分しています。

A = 90%以上 B = 70%以上～90%未満 C = 50%以上～70%未満 D = 30%以上～50%未満 E = 30%未満

未評価＝事業終了、対象者なし

「第2期 藤沢市子ども・子育て支援事業計画」に掲げた計画事業の令和2年度～令和6年度達成状況

基本目標	評価		A		B		C		D		E		未評価	事業数 (再掲6事業 含む)
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
1. 子育て支援の充実	25	47%	27	51%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	53
2. 親子の健康の確保及び増進	4	22%	12	67%	2	11%	0	0%	0	0%	0	0%	0	18 (うち再掲2)
3. 豊かな心を育む教育環境の整備	11	39%	17	61%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	28 (うち再掲1)
4. 子育てしやすい生活環境の整備	9	69%	4	31%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	13
5. 仕事と家庭との両立の推進	2	29%	5	71%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	7 (うち再掲3)
6. だれひとり取り残さない 地域共生の推進	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0
合計	51	43%	65	55%	2	2%	0	0%	0	0%	0	0%	1	119 (うち再掲6)

■各計画事業の評価基準（A～E）について

評価については（A～E）の5段階方式による所管部署それぞれの自己評価とし、達成状況によって次のように区分しています。

A = 90%以上 B = 70%以上～90%未満 C = 50%以上～70%未満 D = 30%以上～50%未満 E = 30%未満

未評価＝事業終了、対象者なし

「第2期 藤沢市子ども・子育て支援事業計画」に掲げた計画事業の令和2年度～令和6年度達成状況

基本目標	評価		A		B		C		D		E		未評価	事業数 (再掲6事業 含む)
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
1. 子育て支援の充実	25	47%	27	51%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	53
2. 親子の健康の確保及び増進	4	22%	13	72%	1	6%	0	0%	0	0%	0	0%	0	18 (うち再掲2)
3. 豊かな心を育む教育環境の整備	11	39%	17	61%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	28 (うち再掲1)
4. 子育てしやすい生活環境の整備	9	69%	4	31%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	13
5. 仕事と家庭との両立の推進	2	29%	5	71%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	7 (うち再掲3)
6. だれひとり取り残さない 地域共生の推進	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0
合計	51	43%	66	55%	1	1%	0	0%	0	0%	0	0%	1	119 (うち再掲6)

■各計画事業の評価基準（A～E）について

評価については（A～E）の5段階方式による所管部署それぞれの自己評価とし、達成状況によって次のように区分しています。

A = 90%以上 B = 70%以上～90%未満 C = 50%以上～70%未満 D = 30%以上～50%未満 E = 30%未満

未評価＝事業終了、対象者なし

●「第2期藤沢市子ども・子育て支援事業計画」評価理由

施策の柱	個別事業に対する評価								
	番号	事業名	担当課	令和5年度		令和2年度から令和6年度（令和6年度見込みも含む）まで			
				取組実績、課題及び今後の事業計画	事業達成状況	評価理由	事業の評価及び課題等	事業達成状況	評価理由
柱3 小児医療体制の充実	67	予防接種の推進	健康づくり課	予防接種の勧奨と接種に関する相談に随時対応した。MRワクチンについて、新型コロナウイルス感染症の蔓延を理由として定期接種の期間に接種できなかった市民に対し、費用助成を行った。予防接種に関する間違い接種については間違いの傾向をまとめ、受託医療機関への通知により注意喚起を行い、安全に予防接種が行えるよう努めた。	C	新型コロナウイルス感染症の影響により受診控えが生じたが、接種率の大きな低下は見られなかった。しかしながら、麻しん及び風しんは、感染力が非常に強く流行時の社会的影響が大きいことから、国がこれを予防するMRワクチンにおいてのみ接種率の目標値を95％と設定しており、 第2期の接種について実績が92.4％となり、目標値を達成しなかったため。	新型コロナウイルスの蔓延に伴い、里帰り出産等で市外や県外での予防接種の実施件数が増加したことから、指定医療機関以外での定期予防接種の実施にかかる年齢制限を撤廃し、適切な時期に接種ができるようにしたほか、藤沢市医師会や関係機関と連携し、適正な予防接種が進められるよう体制の整備を図った。今後も医療機関への情報提供や医療機関向け研修の開催、市民への啓発等、医師会や関係機関との連携を行い、継続して安全に予防接種を実施する必要がある。	C	新型コロナウイルス感染症の影響により受診控えが生じたが、接種率の大きな低下は見られなかった。しかしながら、麻しん及び風しんは、感染力が非常に強く流行時の社会的影響が大きいことから、国がこれを予防するMRワクチンにおいてのみ接種率の目標値を95％と設定しており、 第2期の接種について実績が令和2年度は94.3％、令和3年度は94.3％、令和4年度は92.9％、令和5年度は92.4％と、それぞれ目標値を達成しなかったため。
	68	療育医療給付事業	保健予防課	令和5年度は、該当なし。引き続き、結核で長期療養を必要とする児童への心身両面にわたる支援を行うため、県知事へ医療給付に関する手続きの経由事務を行う。	B	当該事業は対象となる感染症患者が発生した場合に行うものであり、令和5年度中に該当がなかった。一方、ホームページでの制度周知など、必要な医療給付につなげられるよう取り組んでいることから、B評価としたもの。	令和2年度～令和5年度はいずれも該当なく、令和6年度についても現状該当なく、見込みなし。	B	当該事業は対象となる感染症患者が発生した場合に行うものであり、当該期間中に実績はなく、又現時点においても見込みがない。一方、ホームページでの制度周知など、必要な医療給付につなげられるよう取り組んでいることから、B評価としたもの。